

子どもの定期予防接種のお知らせ

法律で定められた予防接種です。必ず受けましょう！

ー接種医療機関ー

【町内】鰐ヶ沢病院 ☎72-3111 越前医院 ☎72-5151 あじがさわクリニック ☎72-5200 セツ石内科 ☎72-2879
【町外】青森県内広域予防接種協力医療機関

※『標準的な接種年齢』とは、病気になりやすい時期を考慮して定めているものです。できるだけ、この期間の早い時期に受けましょう。

五種混合予防接種は、四種混合ワクチンにヒブワクチンの成分を加えたもので、令和6年4月1日から開始となった予防接種です。
なお、1期初回接種1回目を五種混合ワクチンで接種した場合は、必要回数すべてを五種混合ワクチンで接種することとなり、この場合は、四種混合及びヒブ感染症の予防接種を受ける必要はありません。
また、1期初回接種1回目を四種混合ワクチンで接種した場合は、必要回数すべてを四種混合ワクチンで接種することとなります。

◎個別接種になりますので、医療機関に電話予約が必要です。／ ◎接種当日は、母子健康手帳と予防接種予診票をご持参ください。
◎町外の医療機関での接種を希望される方は、事前に役場ほけん福祉課・健康推進班までご連絡ください。

(料金/無料)

種類	対象年齢		接種間隔、回数
ヒブ <small>※1回目の接種開始年齢により接種回数が異なります。</small>	生後2か月～5歳の誕生日の前日まで	初回接種開始時期	初回接種3回：標準的には27日（医師が必要と認めたときは20日）～56日の間隔をあけて3回 ※1～3回目の接種は1歳の誕生日の前日までに行う 追加接種1回：初回接種（3回）終了後7か月以上（標準的には7～13か月）の間隔をあけて1回
		生後7～12か月になる前日まで	初回接種2回：標準的には27日（医師が必要と認めたときは20日）～56日の間隔をあけて2回 ※1～2回目の接種は1歳の誕生日の前日までに行う 追加接種1回：初回接種（2回）終了後7か月以上（標準的には7～13か月）の間隔をあけて1回
		生後1～5歳の誕生日の前日まで	1回接種
小児肺炎球菌 <small>※1回目の接種年齢により接種回数が異なります。</small>	生後2か月～5歳の誕生日の前日まで	初回接種開始時期	初回接種3回：標準的には1歳の誕生日の前日までに27日以上の間隔をあけて3回 追加接種1回：初回接種（3回）終了後60日以上の間隔をあけて、1歳以降（標準的には1歳～生後15か月になる前日まで）に1回
		生後7～12か月になる前日まで	初回接種2回：標準的には1歳の誕生日の前日までに27日以上の間隔をあけて2回 追加接種1回：初回接種（2回）終了後60日以上の間隔をあけて1歳以降に1回
		1～2歳の誕生日の前日まで	2回接種：60日以上の間隔をあけて2回
		2～5歳の誕生日の前日まで	1回接種
ロタウイルス	初回接種開始時期	ロタリックス（1価） 標準的には生後2か月～出生14週6日まで	2回接種：出生6週0日から出生24週0日までに27日以上の間隔をあけて2回 ※1回目の接種は出生14週6日までに行う
		ロタテック（5価） 標準的には生後2か月～出生14週6日まで	3回接種：出生6週0日から出生32週0日までに27日以上の間隔をあけて3回 ※1回目の接種は出生14週6日までに行う
B型肝炎	1歳の誕生日の前日まで		3回接種：27日以上の間隔をあけて2回接種した後、1回目の接種から139日以上の間隔をあけて1回（※標準的な接種年齢は生後2～9か月になる前日まで）
四種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ	生後2か月～7歳6か月になる前日まで		1期初回接種3回：20日以上（標準的には20～56日）の間隔をあけて3回（※標準的な接種年齢は生後2～12か月になる前日まで） 1期追加接種1回：初回接種（3回）終了後6か月以上（標準的には12～18か月）の間隔をあけて1回
五種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ ヒブ	生後2か月～7歳6か月になる前日まで		1期初回接種3回：20日以上（標準的には20～56日）の間隔をあけて3回（※標準的な接種年齢は、生後2～7か月になる前日まで） 1期追加接種1回：初回接種（3回）終了後6か月以上（標準的には6～18か月）の間隔をあけて1回
BCG（結核）	1歳の誕生日の前日まで		1回接種（※標準的な接種年齢は、生後5～8か月になる前日まで）
麻しん風しん（MR）混合	【1期】1歳～2歳の誕生日の前日まで		1回接種
	【2期】小学校入学前の1年間		1回接種
水痘	1～3歳の誕生日の前日まで		2回接種：初回接種終了後3か月以上（標準的には6～12か月）の間隔をあけて1回（※初回接種の標準的な接種年齢は生後12～15か月になる前日まで）
二種混合 （ジフテリア・破傷風）	11歳～13歳の誕生日の前日まで		1回接種（※標準的な接種年齢は11～12歳の誕生日の前日まで）

裏面もご覧ください

種類	対象年齢	接種間隔、回数
日本脳炎 ★特例について詳しくは下表をご覧ください	【1期】 生後6か月～7歳6か月になる前日まで	1期初回接種2回：6日以上（標準的には6～28日）の間隔をあけて2回 （※標準的な接種年齢は3～4歳の誕生日の前日まで） 1期追加接種1回：初回接種（2回）終了後6か月以上（標準的にはおおむね1年）の間隔をあけて1回 （※標準的な接種年齢は4～5歳の誕生日の前日まで）
	【2期】9歳～13歳の誕生日前日まで	1回接種（※標準的な接種年齢は9～10歳の誕生日の前日まで）
	【特例】平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの20歳未満の方	
子宮頸がん（ヒトパピローマウイルス） ★越前医院は実施していません	小学6年生（12歳）～高校1年生（16歳）の女子 （12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日までの間にある女子） 【特例】平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女子 ★詳しくは下表をご覧ください。	3回接種●サーバリックス（2価ワクチン） 標準的には1か月の間隔をあけて2回接種後、1回目から6か月の間隔をあけて3回目を接種
		3回接種●ガーダシル（4価ワクチン） 標準的には2か月の間隔をあけて2回接種後、1回目から6か月の間隔をあけて3回目を接種
		2回または3回接種●シルガード9（9価ワクチン） 1回目の接種が15歳未満：標準的には1回目から6か月の間隔をあけて2回目を接種 ※1回目と2回目の間隔が5か月未満の場合は3回目の接種が必要
		1回目の接種が15歳以上：標準的には2か月の間隔をあけて2回接種後、1回目から6か月の間隔をあけて3回目を接種

【特例】日本脳炎定期予防接種のお知らせ

日本脳炎定期予防接種については、予防接種後に重い病気になる事例があったことをきっかけに、平成17年度から平成21年度まで積極的な接種勧奨の差し控えにより、予防接種のご案内を行いませんでした。現在は、新たなワクチンが開発され、通常通り予防接種を受けられるようになっています。積極的な接種勧奨の差し控えにより、接種を受ける機会を逃した方については定期接種として受ける機会が確保されています。

接種が完了していない方は、少しでも早い免疫の獲得が望まれることから、母子健康手帳で接種回数をご確認のうえ、未接種分をお早めに受けられることをおすすめします。

特例対象者 … ◎平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方で20歳未満の方

接種できなかった不足分を、20歳の誕生日の前日までは無料で接種することができます。

接種スケジュール等 *1期（3回）終了後おおむね5年の間隔をあけて2期（1回）を接種することで抗体の維持が期待されています。

既に接種した回数	接種回数（全4回）	接種間隔
H23年5月20日までに全く接種していない方	残り4回 （1期初回接種2回 1期追加接種1回 2期1回）	1期初回接種：6日以上（標準的には6日～28日）の間隔をあけて2回 1期追加接種：初回接種（2回）終了後、6か月以上（標準的にはおおむね1年）の間隔をあけて1回 2期：9歳以上の方で、1期（3回）終了後6日以上の間隔をあけて1回
H23年5月20日までに1回接種した方	残り3回 （1期初回接種1回 1期追加接種1回 2期1回）	1期／6日以上の間隔をあけて、初回接種1回、追加接種1回行う 2期／9歳以上の方で、1期終了後から6日以上の間隔をあけて1回
H23年5月20日までに2回接種した方	残り2回 （1期追加接種1回 2期1回）	1期／前回の接種後、6日以上の間隔をあけて1回 2期／9歳以上の方で、1期終了後から6日以上の間隔をあけて1回
H23年5月20日までに3回接種した方	残り2期1回	2期／9歳以上の方で、1期終了後から6日以上の間隔をあけて1回

【特例】子宮頸がん定期予防接種のお知らせ

子宮頸がん（ヒトパピローマウイルス）ワクチンについては、接種後に重い副反応があったことで、平成25年より定期接種の積極的な勧奨を差し控えていましたが、令和4年4月から接種勧奨が再開されました。積極的な勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方については定期接種として受ける機会が確保されています。なお、接種機会を逃した方が定期接種として接種できるのは、令和7年3月31日までです。

令和6年度の対象者 … ◎平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性の方

接種できなかった分を、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、無料で接種できます。

接種スケジュール等

ワクチンの種類	接種の間隔、回数
2価（サーバリックス）	標準的には1か月の間隔をあけて2回接種後、1回目の接種から6か月の間隔をあけて3回目を接種
4価（ガーダシル）	標準的には2か月の間隔をあけて2回接種後、1回目の接種から6か月の間隔をあけて3回目を接種
9価 （シルガード9）	1回目の接種が15歳未満 標準的には1回目の接種から6か月の間隔をあけて2回接種 （1回目と2回目の間隔が5か月未満の場合、3回目の接種が必要）
	1回目の接種が15歳以上 標準的には2か月の間隔をあけて2回接種後、1回目の接種から6か月の間隔をあけて3回目を接種

【問合わせ先】 鯉ヶ沢町役場 ほけん福祉課・健康推進班（☎72-2111）